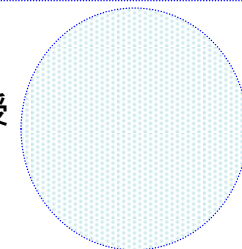


検出器技術を駆使した高エネルギー宇宙物理学

山形大学理学部
物理学科 教授

郡司 修一
GUNJI Shuichi



専門分野

宇宙物理学実験

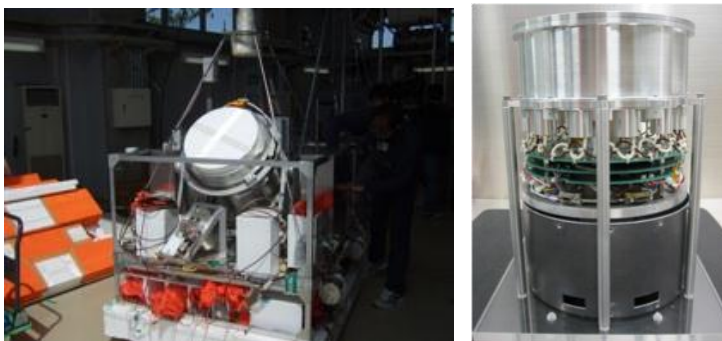
キーワード

X線、ガンマ線、放射線検出器開発

研究紹介

硬X線の偏光をプローブとした 高エネルギー宇宙物理学

開発に携わった
飛行体検出器。
左は気球搭載用で
右は人工衛星
搭載用の検出器。



相談・要望に応じられる分野

- ◎技術相談・・・放射線検出器全般
- ◎出張講義・・・基礎物理学、放射線計測、宇宙物理学の講義

研究や教育の今後の展望

- ◎研究の今後の展望
 - ・エネルギーの高いX線の偏光情報をプローブとした新しい宇宙物理学を気球実験や衛星実験で展開していく。
 - ・世界規模の高エネルギーガンマ線天文台(CTAプロジェクト)の建設に向けて、検出器や回路の開発を進めていく。
- ◎教育の今後の展望
 - ・基礎物理に関する文章や教材を電子書籍という形にまとめて、新しいタイプのテキストを開発していく。

高エネルギーガンマ線望遠鏡の開発

右の写真は開発に携わっているCTA望遠鏡の焦点面回路である。CTAは世界規模で超高感度の高エネルギーガンマ線天文台を作るプロジェクトであり、2015年程度に可動が予定されている。



■ 連絡先 TEL・FAX/E-mail 023-628-4555 gunji@sci.kj.yamagata-u.ac.jp
■ HP: <http://ksprite.kj.yamagata-u.ac.jp>